

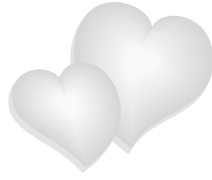
9月10日～16日は自殺予防週間です

自殺の原因には、健康・経済・生活の問題、うつ病など様々なことが複雑に関係しているといわれています。

これらの問題に対して、専門の相談機関に相談することが、解決の第一歩となり、また、自殺を予防することにもつながります。

ひとりで悩まず、まず、相談してみましよう。

周囲の人が気づいたら、相談してみましよう。



【相談窓口】

伯耆町役場 健康対策課
☎68-5536

西部総合事務所 福祉保健局
☎31-9304

県立精神保健福祉センター
☎0857-21-3031

鳥取いのちのでんわ
☎0857-21-4343

「こころの健康」を守る伯耆町の取組

「こころの健康相談」

臨床心理士による相談を行っています。

- ♥こころの病気かもしれない…
- ♥この頃なんとなくゆううつで…
- ♥家族のことで悩んでいて…

と き 平成24年 11月28日(水)
平成25年 1月 9日(水)
3月13日(水)
13:30～17:00

ところ 岸本保健福祉センター

※事前に予約が必要です。

「精神障害者家族会すずらん会」

精神疾患や脳の病気・けがなどで障がいのある方の家族が中心となって活動しています。

本人や家族が正しい知識を持つこと、理解し合える仲間がいること、たくさんの理解者がいることがとても大切です。

《ほっとサロン相談会》

ゆっくり話したり相談できる場です。

と き 平成24年 9月11日(火)
11月13日(火)
平成25年 1月 8日(火)
3月12日(火)

14:30～16:00

ところ 岸本保健福祉センター

「障害者支援ボランティアの会」(ざっそうの会)

こころの病気や認知症について学んだ方たちが、集まって活動しています。障がいのある方の活動支援や家族会との合同研修会、ほっとカフェの開催など、和やかに活動しています。ボランティア参加者を募集しています。



ほっとカフェの様子「こころの健康 映画講演会」

「こころの健康講演会」

7月21日に映画講演会で、『大丈夫。—小児科医細谷亮太のコトバー』の上映と、出演者の聖路加国際病院副院長で小児がんの専門医細谷亮太医師と映画監督の伊勢真一氏の対談講演を行いました。

「大丈夫。」は40年来、小児がん治療の最前線で子どもたちの命と向き続けてこられた細谷先生の口グセ。そして、その小児がんのこどもたちと家族、先生たちを見つめ、ともに「いのち」を記録し続けてきた伊勢監督の「いのちは生きる方へむかう」ということば。

約200名の参加者には、映画とともに、お二人の気さくな人柄と穏やかな語り口から、「いのち」への熱い思いが伝わる時間となりました。

